

西東京市立東伏見小学校

校長 中嶋 太

西東京市東伏見6-1-28

Tel 042-463-4517

かけはし



学校HP

読書のすすめ

校長 中嶋 太

読書好き、読書嫌いとは様々あるのですが、私は、正直言って読書好きとは到底いえない子どもでした。図書時間は1冊本を借りなくてはいけないルールがありましたが、手つかずのまま翌週返却することもしばしばでした。もっと簡単でおもしろそうな本を選べばよかったです。身の丈に合った本を選べなかった気がします。最初の方だけ読んで、長続きせず、飽きてしまったのでしょうか。今では、自称読書好きで、本に集中し過ぎて時々電車を降り忘れるほどです。

そんな自分ですから、東伏見小学校の子どもたちのことをとてもうらやましく感じます。ご存じのとおり、東伏見小学校には、「かっぱらっぱ」と「図書ボランティア」の2つの保護者・地域の方からなる支援組織があります。「かっぱらっぱ」は、朝の時間などを使って読み聞かせをしてくれたり、学年に合った本の紹介をしてくれたりします。また、「図書ボランティア」は、お勧めの本の紹介カードを作成して掲示してくれたり、読書貯本の表彰活動をしてくれたりします。強制ではなく、自然な形で読書の機運を高めてくださるのでありがたいです。

東伏見小学校には、年3回の読書旬間があります。3学期の読書旬間は、2月2日(月)から13日(金)までです。読書旬間期間中は、毎朝、読書タイムを位置付けています。お子さんがすぐに本を手にとれるように、机の中などに入っているとよいです。学校で借りた本でも、家から持参した本でも構いません。また、読書旬間スタートの全校朝会では、校長自ら全校の子どもたちに読み聞かせをしています。今回は何を読むか楽しみです。さらに、読書旬間期間中に、子どもたち一人一人がお勧めの本をカードに書き、なかよしペアの友達に渡す「読書郵便」の活動があります。様々な取組を通じて、読書に親しんでほしいです。

12月に取った児童アンケートでは、「たくさん本を読みました」の項目で肯定的な評価をした子どもが、72%いました。読書と学力は相関関係があると言われています。語彙力や読解力が高まるほか、知識も広がります。想像力や集中力、持続力も身に付きます。また、登場人物の感情を追体験することで相手を思いやる心が育ちます。

時間を決めて、ご家族で読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。読み聞かせごっこなどは、読書の推進だけでなく、親子の触れ合いにもつながります。

☆2月 生活目標 物を大切にしよう

学校では、様々な物を使います。学習に必要な道具を揃え、正しく大切に使うことができるように指導しています。その際に大切にしているのは、記名をすることです。ノートや筆記用具等、友達と同じような物を使うので、自分の物だと意識することが、物を大切にするために欠かせません。落とし物で預かっている物の中には、記名が見当たらない物が多くあります。服やハンカチ等にも記名をしていただき、児童が自分の物として大切にできるようご協力をお願いいたします。

生活指導部

12 つくる責任
つかう責任